

(宮城県啓佑学園・宮城県第二啓佑学園)

評価結果後改善が求められる点と改善策	
1	<p>&lt;保護者とのコミュニケーション&gt; 保護者会は年2回定期的に開催されているが、保護者会への出席も少なく、十分な意見がとりづらい状況ではあるが、一部の保護者からは対応への不満も聞かれている。現在、年齢超過利用者の他施設などへの移行や、地域移行が求められており、利用者や保護者の不安を解消してもらうためにも、丁寧なコミュニケーションをとっていくことが期待される。</p> <p>&lt;改善策&gt; 保護者会のみならず行事等の機会を活用し、保護者との対話時間を設けご意見やご要望をくみとるようにいたします。また来園の難しい保護者については電話やアンケートによりご意見をいただく機会を設けます。</p>
2	<p>&lt;具体的な中期計画の策定&gt; 現状の中期計画は、指定管理に伴う様式に沿って策定されている面もあるが、期間や目標が明確となっていない面がある。施設として、現状課題とされる様々な問題もあり、これらにどのように対応していくか明確にし、職員の指標となるようにしていくことが期待される。</p> <p>&lt;改善策&gt; 指定管理者施設であるため、諸課題等の改善策については設置者である県と協議しながら進めてまいります。</p>